

つわぶき後援会の活動

○新入生ランチミーティング

看護栄養学部、別科の新入生を対象としたランチミーティングを5月末～7月上旬に開催しました。3年ぶりの再開となった学生食堂のランチにデザート、食後の紅茶を学長や副学長、学部長などの教員と一緒にランチと交流を楽しみました。

おいしいランチやデザートを食べながらの交流は、思わず笑顔があふれ新入生の方々の大学への印象、学習や生活の様子などたくさん話を聞くことができました。ご縁あって、色々な夢や思いを胸に出雲の地に集まった新入生の皆さんと、また新しい大学生活の一步が踏み出せること、うれしく思いました。



○サークル活動

令和5年度は文科系サークル21団体と体育系サークル7団体の計28団体が活動しており、後援会で支援をしています。コロナ禍では活動の制限が多かったサークル活動ですが、新型コロナウィルスが5類に引き下げとなってから多くの団体が徐々に活動を活発化させています。今回は献血サークルあかえんぴつくんの今年度の活動について紹介します。

私たちは、松江市の献血ルームやイオンモール出雲などで献血と骨髄ドナー登録の推進活動を行っています。出雲中央ライオンズクラブさんと活動の連携協定を結んでおり、こども食堂などの奉仕活動にも参加しています。6月には献血と骨髄ドナー登録を呼びかけた動画が完成し、島根県内の高校にDVDを配布しました。若い人が献血や骨髄ドナー登録に興味を持ち協力してくれると嬉しいです！この動画はYouTubeでも視聴できます。QRコードを読み取ってご覧ください。8/30には松江市の島根電工さんでの献血イベントに参加しました。骨髄バンクドナー登録会の他に健康チェックなどのブースを出店し多くの方にご来場いただき良いイベントとなりました。今後も各地のイベントに参加予定です。これからもあかえんぴつくんの活動にご支援・ご協力をよろしくお願い致します！！



献血啓発動画



骨髄バンク動画



○国際交流

コロナ禍で2020年度よりオンラインでの研修として開講していた異文化研修ですが、4年ぶりに現地へと赴き協定大学や受け入れ施設の方々と対面での交流をすることができました。直接人や文化と接することの重要性を体感した実り多き研修となりました。

異文化研修Ⅰ（韓国）

日程：令和5年8月22日（火）～8月27日（日）

参加者：学生28名、引率教員2名、通訳1名

韓国の協定校である大邱韓医大学で韓医学・韓薬や韓国語、韓国の文化について学びました。また、韓国の大学生と調理実習を通じた交流や化粧品の製造体験もしました。



異文化研修Ⅱ（米国）

日程：令和5年8月20日（日）～8月30日（水）

参加者：学生18名、引率教員2名

世界的に有名な大学であるシアトルのワシントン大学にて語学、看護学、栄養学の研修を行いました。現地で活躍されている日本人看護師やフリーで活躍している管理栄養士の方のお話に学生のみなさんも刺激をうけていました。

